

江花川における元気ふくしま地域づくり推進事業について



様式2

～ 住民主体の地域づくりと河川環境整備 ～

施工場所：江花川筋 須賀川市長沼地内

福島県須賀川土木事務所業務課
技師 星のりこ

1. はじめに・背景など

江花川の風景を大事に守り育むため、地域の子供たちと河川環境美化や水質調査などを実施している地元団体（遊水会）と、どのように河川の魅力を子供たちに伝えていか地域懇談会等を重ね、ソフト・ハード面で地域づくり交流促進事業を実施している。

2. 地域住民の活動など

- 河川への不法投棄などでゴミが多く見られ、水質が悪化
- 遊水会が「水辺で遊んだ昔の川を今に蘇らせ、子供達と一緒に遊ぶ」を目標に活動を実施しており、その一環として堤防除草や美化活動、水質調査を実施
- 長沼中学校の課外活動として江花川河川敷を利用し生物調査を実施
須賀川土木職員も講師として参加
- 平成15年7月にうつくしまの川・サポート制度を締結
- 平成16年度は河川環境美化団体として表彰を受ける
- 平成19～20年度に検討会を重ね、里山を拠点とし長沼中学校までを含めた周遊できる環境整備を実施することとなる
- 福島空港を活用した広域交流を福島空港開港時より実施しており、平成21年には福島空港就航先の子供達（韓国、北海道、沖縄）を迎え、水遊び、里山の農作物収穫や食事作りなど広域的な自然体験交流を実施
- 平成23年の震災により長沼地域も被災し、遊水会の活動がゼロとなる
- 「藤沼湖の湖底を歩く会」や「あじさいの植栽事業」など県内外から参加者が集まり、地元の活性化を図る



平成26年 懇談会状況



平成21年 沖縄県浦添市との交流

3. 県の支援内容

- ・平成19年度 飛び石施工
 - ・平成20年度 ポケットパーク（あずまや）整備
 - ・平成21年度 堤防舗装（右岸）
 - ・平成24年度 災害復旧完了
 - ・平成25年度 堤防舗装（左岸）
飛び石の復旧
 - ・平成26～平成27年度 護岸工
- その他水質調査時に使用する資材（網など）の物品提供



4. 進捗状況・創意工夫など

- ・あずまや等の施設整備は県、河川除草等の維持管理は地域団体が実施するとして管理協定を締結
- ・飛び石や木工沈床の施工には地元産材を使用
- ・堤防舗装は切削廃材を再利用
- ・子供たちが水辺に親しめるよう階段護岸を整備
- ・護岸工はかごマットに覆土
- ・交流広場整備のため置き石を実施



H27年度課外授業の様子

5. おわりに

一番危惧されることは後継者不足であるが、今後も地域のまちづくりに対する熱意が継承され、活動範囲の広がりを見せていくことを期待したい